社会科学習指導案(地理的分野)

日 時 平成24年5月25日(金) 第2校時 対 象 1年1組 (男子20名女子20名 計40名) 指導者 教 諭 佐 伯 暁 仁

1 単 元 「世界各地の人々の生活と環境」

2 単元の考察

本単元は、世界各地の人々の生活の様子とその変容について、自然及び社会的条件と関連付けて考察させ、世界の人々の生活や環境の多様性について学習する。世界各地の人々の生活は、地形や気候などの自然的条件と、宗教や地域の歴史的背景、民族構成などの社会的条件という二つの環境条件と密接にかかわっている。また、伝統的な生活様式は変容しないものではなく、例えば、他の文化との接触や新しい技術の導入、経済活動の活発化といったさらなる諸条件によって変容してきている。

生徒は、アンケートによれば、社会科の学習に関心をもっている生徒は28名(70%)おり、ほとんどの生徒が社会科の学習に意欲的に取り組んでいると言える。しかし、分野別に見ると、歴史的分野に関心をもっている生徒が30名(75%)いるのに対して、地理的分野に関心をもっている生徒は10名(25%)にとどまった。生徒は小学校6年生の時に、日本とつながりの深い国の人々の生活の様子について学習してきている。しかし、ほとんどの生徒は、雪と氷の中で生活している国での寒さを防ぐための工夫や常夏の国々での暑さをしのぐための工夫については答えることができなかった。つまり、それぞれの地域で具体的にどのような生活が営まれていて、その生活が気候や地形などの自然的条件や宗教や民族などの社会的条件などと、どのように関連しているかについては説明ができなかった。これらのことから、世界各地の人々の生活をおおまかにイメージをもつことができているが、世界の人々の生活を自然及び社会的条件と関連付けて考察することができていないことが分かった。

指導に当たっては、世界各地の人々の生活と密接にかかわっている自然及び社会的条件に焦点を当て、世界各地の人々の生活の多様性に気付かせたい。そのために、まず、世界各地で見られる気候について取り上げ、どのような地域にどのような気候帯が広がっているのか、理解させる。次に、「温暖な地域」「乾燥した地域」「海抜が低い地域」「寒い地域」「寒暖の差が激しい地域」「暑い地域」「海抜が高い地域」という七つの特色ある自然環境をもつ地域を取り上げ、その地域で見られる衣食住の様子や宗教が生活にかかわる様子を具体的に追究させる。その際、衣食住の様子が読み取れる実物資料や写真、映像などを複数用意し、関連付けて考察させることにした。そして、中学1年生という発達段階を考慮し、トゥールミンの考え方に基づいて、資料を「根拠」ととらえ、そこから読み取れることを「論拠」として「主張」することができるようなワークシートを作成した。さらに、単元末には、思考力・判断力・表現力をみとるために、パフォーマンス課題「どこの国の様子か調べてみよう」に取り組ませる。これらの活動を通して、多様な文化を尊重しようとする態度を身に付けさせ、地理的な見方・考え方を身に付けさせるとともに、生徒の社会認識を深め拡げていくことにした。

3 単元の学習内容の構造化

複雑な概念	複雑な概念・複雑な技能				
•	世界の気候は、気温や降水母によって、地域ごとに違ってくること	○ 寒帯 ○ 乾燥帯 ○ 冷帯 ○ 熱帯 ○ 温帯 ○ 高山気候			
	イタリアでの生活が、気候の影響を大きく 受けていること	○ オリーブ○ 地中海性気候○ 温帯○ キリスト教○ 梅雨			
· :	サヘルでの生活が、かんがい設備の整備や 	○ サヘル○ 焼畑農業○ 遊牧○ かんがい○ 民族○ さばく化○ オアシス○ イスラム教			
	バンコクのような低い土地でくらすために, 様々な工夫がなされていること	○ 雨季 ○ 高床式の住居 ○ 乾季 ○ 仏教			
	キリスト教やイスラム教,仏教などの宗教 が,世界の人々の生活にかかわりがあること	○ 仏教○ 三大宗教○ キリスト教○ モスク○ イスラム教○ 断食○ ヒンドゥー教			
	フィジーでのくらしが, 気候に大きく 影響 を受けていること	○ タロいも○ さんごしょう○ 熱帯○ 架帯雨林			
世界の人々の生活や環境について,自然及び社会的条件のもとで, 多様な生活を営んでいること	イヌイットの伝統的なくらしが,近代化の影 響を受けつつあること	○ イヌイット ○ 寒帯 ○ カリブー ○ イグルー			
	シベリアに住む人々が、寒さを克服するため に様々な工夫を行っていること	○ シベリア ○ タイガ ○ 冷帯(亜寒帯) ○ 永久凍土 ○ 針葉樹			
	アンデス山脈のような標高の高い場所でく らすために、様々な工夫をしていること	○ アンデス山脈 ○ じゃがいも○ 標高 ○ アルパカ○ とうもろこし ○ リャマ			
	自然環境に応じた伝統的な生活の工夫は, 世界各地で数多く残っていること	○ ポンチョ○ ハンバーガー○ チャドル○ ピザ○ パスタ○ カレー			
	パフォーマンス課題「どこの国の様子か関 べてみよう」に取り組み、習得した知識、概 念や技能を活用して、自己の主張をまとめる こと	○ パフォーマンス課題の設定○ これまでの学習の構造化○ 自己の主張のまとめ			

全11時間における各評価観点の配当時数

- 4 単元の目標
 (1) 世界各地の人々の生活と自然及び社会的条件とのかかわりを意欲的に追究させる。
 (社会的事象への関心・意欲・態度)
 (2) 世界各地の人々の生活と宗教,歴史的な背景等の社会的条件とのかかわりについて、多面的・多角的に考察させ、自分の音葉で安現させる。
 (社会的な思考・判断・安現)
 (社会的な思考・判断・安現)
 (3) 世界各地の人々の生活が多様に広がることを、様々な写真や資料から読み取らせ、自然及び社会的条件とのかかわりについて適切にまとめさせる。(資料活用の技能)
 なせる。(資料活用の技能)
 (4) 世界各地の人々の生活が多様であることや、その生活と自然及び社会的条件とのかかわりについて理解させ、その知識を身に付けさせる。
 (4) 世界各地の人々の生活が多様であることや、その生活と自然及び社会的条件とのかかわりについて理解させ、その知識を身に付けさせる。
 (4)

(4) 世界各地の人々の生活が多様であることや,その生活と自然及び社会的条件とのかかわりについて理解させ,その知識を身に付けさせる。 (社会的事象についての知識・理解)								
5 単元の指導計画と	評価の重点(全11時間) 評価(授業中) 評価(授業後					- 評価(授業後)		
主 な 評 伍 場 面 と 学 習 内 容 (基本的な知識・単純な技能)	時間	関心・意欲・態度	ア 伍 思考・判断・表現	規 増 資料活用の技能	知識・理解	主な背語活動の 具 体 的 塡 面		
世界の気候区分 や降水 丘によるとを埋解する場面 乾燥符 (年来帝) の 乾燥符 の 発標 (年来帝) の 散発 (日本帝) の 別 (日本帝) の 日本帝) (日本帝)	1		は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	を発見しています。 一般ないでは、 一般ないでは、 一般ないできたいできた。 一般ないできたいできた。 一般ないできたないできたないできたないできたないできたないできたないできたないできた		東待 取り、		
□ 国際な土地にくられた気候の ・ はましていることを ・ はましている。 ・ はましている。 はる。 はる。 はる。 はる。 はる。 はる。 はる。 は	1	を安立されている。 ・と話し、 ・と話し、 ・といるである。 ・といるである。 ・といるである。 ・というである。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	を は と と を と と と と と と と と と と と と と と と	·		(株)でいる音楽の イタ中で用る イターでなる音画 イターでは多い イターでは イターでも イターと イターでも イターでも イターでも イターでも イターでも イターでも イターでも イターでも イターでも イターでも イターでも イターでも イターでも イターでも イターでも イターでも イターを イターでも イターを イターを イターを イターを イターを イターを イターを イターを		
************************************	1		大うどのを遊り上、 な件を トー ちのれい条れ ー くどさて的そ ノンでが出しる 地ではそれしい 地文生変が祭べ 地文生変が祭び 地で生変が考したちく変を考したちく変を考したちく変を考しまかな会で現 まとま	をからり、 とおりにある。 はなっている。 はなっと、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と		《膝み取り・軽兵》 《膝み取り・軽兵に変容が ルゲでの食生為に変容が 見たに変容が 見たになるから 酸み取り、解釈 する場面		
低い土地にくらす人々地でくかない土地でくうななりと地でした。 だいっかのに乗るなり工夫をしていることを理解する場面 日本のでは、「大きない」と、「たきない」と、「たきない」」と、「たきない」」と、「たきない」と、「たきない」と、「たきない」」と、「たきない」と、「たきない」と、「たきない」」と、「たきない」」と、「たきない」」と、「たきない」」と、「たまない」」と、「たまない」」と、「たまない」と、「たまない」と、「たまない」」と、「たまない」と、「たまない」」と、「たまない」」と、「たまない」」と、「たまない」」と、「たまない」」と、「たまない」」と、「たまない」と、「たまない」と、「たまない」」と、「たまない」と、「たまない」」と、「たまない」と、「たまない」と、「たまない」」と、「たまないまない」」と、「たまない」」と、「たまない」」と、「たまない」」と、「たまない」」と、「たまない」」と、「たまない」」と、「たまないまない」」と、「たまない」」と、「たまないまない」」と、「たまない」」と、「たまない」」と、「たまない」」と、「たまないまないまない。」と、「たまないまないまないまない。」」と、「たまないまないまないまないまないまないまないまないまないまない。」と、「たまないまないまないまない。」と、「たまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないま	1	を			·	(株) かいまない からない 大阪い 大阪い 大阪い 大阪い 大阪い 大阪い 大阪い 大阪 大阪い 大阪		
は は ない は から は から は から は から ない は がった は から ない は から は か	本時		様生音科学 をかっても をからません。 を対した。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	を まっした という かいちょう かいちょう かいちょう かいちょう かいちょう かいちょう カークシー ファークシー ファークシー ファークシー ファークシー ア・ドラ かっちゅう しゅう かっちゅう しゅう かっちゅう しゅう かっちゅう しゅう かっちゅう かっちゅう しゅう かっちゅう しゅう かっちゅう しゅう しゅう かっちゅう しゅう アークシー・アール しゅう アークシー・アール しゅう アート・トート・トート・トート・トート・トート・トート・トート・トート・トート・		(説明) 宗教とも 宗教と称、宗教による の宗教と元子で料から る宗教と人みの生活とのかかけ りを読み取り、説明する場面		
常夏の島でくらす人々 気を マンナー でのを受けていること できませい としょう タロいも ロー・ブー・ブー・	1	は気をれた。 のと光・と 観察のと光・と 観察のと光・と 観点のと光・と 観察のと光・と 観察のと光・と 観察のと光・と 観察のと光・と 観察のと光・と 観察のと光・と 観察のと光・と 観点のと光・と 観点のと光・と 観察のと光・と 観察のと光・と 観察のと光・と 観察のと光・と はいっと はいっと はいっと はいっと はいっと はいっと はいっと はいっ				(使み取り・解釈) (使み取り・解釈) (使み取り、解釈) (を) 開発のはいる。 (を) 開発のはいる。 (を) 開発のはいる。 (を) 解釈 はいる。 (を) を) を		
電と木の中でくらす人々 イヌイントの伝統を受けっつか ることを考察する場面 8 イヌイント 8 484	1		くかて上続て な生れの考し かを主とか現 に表に思るに 伝表に思るに に表に思るに に表に思るに に表に更るに とが。 なれ、どか。 であたる。 しいうしい しいうしい しいうしい	地質協士 地質協士 地質協士 地質協士 イナイン からからり イナン からり マックス はいいらい は親 生など からり マックス はいいらり はまなど からり しょう からない はまなど からり しょう からない はればればればればればればればればればればればればればればればればればればれば		(数み取り・解釈) (数み取り・解釈) (ダイントの生活の様子を なると、 なない。 なない。 (ダイントの生活の場合 (ダイントの生活の場合) (ダイントの生活の生活の場合) (ダイントの生活の場合) (ダイントの生活の生活の生活の生活の生活の生活の生活の生活の生活の生活の生活の生活の生活の		
● 無いたが、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	1			写文がという。 「国然、 科の取り 自り、 でもいる。 「ノート」	寒い地域にくらすたかは、んなは、人ななとない。 気候を生ととを理じ、 気でいるまに付けていました。 した。 した。 した。 した。 した。 した。 した。 した。 した。	保険地の地のは、 ののかない。 ののかない。 ののかたしない。 をするとした。 をするという。 をするといる。 をするという。 をするといるといる。 をすると、 をすると。 をする。 をすると。 をもををもる。 をもををもる。 をもををもる。 をもををもをををを		
サルミング はいます という はいまた という はいまから とっという とう とっという はい	1	生あ、そら、 その流で、、観楽をはいいた。 「現実をはいいた。」 「現実をはいた。」 「現実をはいた。」 「現実をはいた。」 「現実をはいた。」 「現実をはいた。」 「現実をはいた。」 「現実をはいた。」 「現実をはいた。」 「現実をはいた。」 「現実をはいた。」 「現実をはいた。」 「現実をはいた。」 「現実をはいた。」 「現実をはいた。」 「現実をはいた。」 「は、」 「は、」 「は、」 「は、」 「は、」 「は、」 「は、」 「は、			高地における。最快会はを を知れませれたけでした。 これまでも、 さればでする。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 はいる。 ではいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。	がいた。 を主ない。 を主ない。 を主ない。 を主ない。 を主ない。 を主ない。 を主ない。 を主ない。 を主ない。 をきない。 をきない。 をきない。 をきない。 をきない。 をきない。 をきない。 をきない。 をきない。 をきない。 をきない。 をきない。 をはずない。 をきない。 をはずない。 をきない。 をはずない。 をきない。 をきない。 をはずない。 をきない。 をはずない。 をはずない。 をない。 をはずない。 をきない。 をはずない。 をはずない。 をない。 をはずない。 をない。 をはずなない。 をはずない。 をはなない。 をはなない。 をはなななななななななななななななななななななななななななななななななななな		
を対象を生活とその変化でくる。 伝統的な生活とその変化でくる。 自動物型はたいないのでは、 を持つってくる。 のボンチョ ハンバーガー がステットル ロザー	1		はない。 はないでは、 はないではないでは、 はないではないでは、 はないではないではないではないではないではないではないではないではないではないで		を はいっかい はいかい はいかい はいかい はいかい という はい ない はい ない はい ない はい ない はい ない はい	(統分を) りょうない はない はない はない はない はない はない はない はない はない は		
パフォーマンス課題の追究 り相 かっぱ きどめる場面 の で が りまどめる場面 の で アイス・マンス課題の設定 の で アイス・マンス課題の設定 ここの主張の扱うとが 自己の主張の扱うとが	1		グルーシート 自て安 しまいて はい で かいこう を は い で かい		世界の大なび社と条領のかかにを を表現した。 大なび社とを かかに かかに かかに かかに かかに かかに かかに かっ いて かっ り り り り り り り り り り り り り り り り り り	(論法) パフォーマンス課題に対して、今までの学習内容を基に 自己の主張を繰り上げる場面		
Assets and a second second	. *1.	•	6 + @	2 + @	2+0	○野会け お金巻に行うな長の配数を表す		

2+3

6+3

4

2+2

O数字は、授業後に行う評価の回数を表す

6 本時の実際 (5/11)

- (1) 主 題 「人々の生活に根ざす宗教」
- (2) 本時の目標

ア 様々な宗教と世界の人々の生活とのかかわりについて、資料等を考察させ、それを適切に表現している。(社会的な思考・判断・表現)

イ 様々な宗教が、世界の人々の生活にかかわり、影響を与えていることを、資料から読み取らせたり、まとめたりしている。(資料活用の技能)

(3) 主題の考察

本単元は、世界には様々な宗教があり、宗教とかかわりの深い生活が営まれていることを学習する。世界三大宗教と呼ばれるのは、キリスト教、イスラム教、仏教である。その人口は、キリスト教が約22.8億人(33.0%)、イスラム教が約15.5億人(22.5%)、仏教が約4.6億人(6.7%)とされている(2009年調査)。しかし、これらの宗教以外にも、ヒンドゥー教やユダヤ教、神道など、世界各地で様々な宗教が見られる。そして、同じ地域であっても、宗教だけでなく、歴史的背景や民族構成など、他の社会的条件により、世界の人々の生活には違いが見られる。

生徒は、小学校では、宗教についてほとんど学習していない。しかし、正月に神社や寺に初詣に出かけ、盆には墓参りへ行き、さらには、結婚式にはキリスト教の教会や神前で、葬式は寺でと、様々な宗教と生活の中で身近に存在していると言える。アンケートによれば、まず、宗教について自由に書かせたところ、14名(35%)の生徒が「よく分からない」と答えた。また、「心を安らかにするもの」「信じるもの」と答える生徒がいる一方で、「内容が分からないと不安」と答える生徒も少なからずいた。これらのことから、世界各地における様々な宗教の存在は身近なものであるが、それは漠然としたものであり、その内容や生活に与える影響まで理解するに至っていないことが分かった。

そこで、指導に当たっては、イスラム教を主に取り上げる。それは、三大宗教の一つでありながら、日本人にとってもっとも縁遠い存在の宗教だと思われるからである。生徒は、これまでの地理的分野の学習において、「温暖な地域」「乾燥した地域」「海抜が低い地域」の各単元において、それぞれキリスト教、イスラム教、仏教について、おおよそ学習している。また、歴史的分野の学習において、仏教、キリスト教、イスラム教などが起こった地域が、それぞれインド、西アジアなどの「世界の文明地域」と重なることを学習している。これらを踏まえて、まず、仏教、キリスト教、イスラム教などの世界的に広がる宗教の分布を、地図や気候の分布図等と関連付けながら、考察させたい。また、映像や写真などの資料を用いて、イスラム教を信仰する人々の日本での生活について理解させる。その際、読み取り、解釈、説明などの言語活動を通して、世界の人々の生活を見る上での視点として、特に「衣」と「食」について、自然及び社会的条件とのかかわりを考察させていきたい。そして、これらの活動を通して、世界の様々な地域に対しての関心を一層高めさせ、世界の人々の生活と自然及び社会的条件とのかかわりを意欲的に追究させるとともに、多様な文化を尊重しようとする態度を養っていきたい。

(4) 研究に関する指導の工夫

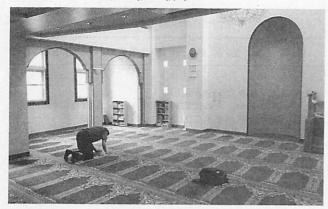
場に応じた言語活動の設定/研究冊子(3年次) p52】 競み取り、解釈、説明の言語活動を、本時の活動に適切に配置することで、思考力・判断力・表現力をはぐくませる。 【自己の主張に対する「根拠」と「論拠」の設定/研究冊子(3年次) p53】 資料を基にして、根拠や論拠を明確にさせながら、自己の主張を論理的に表現させる。

(5) 本時の展開 (5/11)

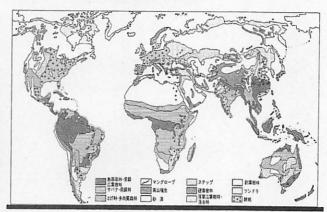
主な発問や指示	輣	学 習 活 動	指導上の留意点	情報提示の方法と内容	
<問題把握> ○ 何をしているのだろ うか。	5 分	1 様々な宗教における, 宗教に関する写真を見て, 何をしているのかを考え て, 発表する。	1 世界には、様々な宗教が信仰 されていることや、その宗教行 為にも、様々な形があることを 理解させる。	【TP1】 ある宗教における宗教行為	
宗教は,世界の人々の。 のだろうか。	生活	2 学習課題を設定する。	2 世界各地には、様々な宗教があることに関心をもたせながら 学習課題を設定する。		
<本質究明> ○ 世界各地には、どのような宗教が信仰されているのだろうか。		3 世界各地でどのような 宗教が信仰されているの か考えて,発表する。	3 歴史的分野や前時までの学習 を踏まえて,三大宗教やヒンド ゥー教,ユダヤ教などを確認さ せる。		
○ 世界各地で,宗教は どのように分布してい るのだろうか。	10分	4 世界各地で、宗教がど のように分布しているの か,資料を基に読み取り、 その分布についてまとめ て、発表する。	4 様々な宗教がそれぞれ特色の ある分布をしていることを,地 図や官語の分布図,気候の分布 図等と宗教の分布図とを関連付 けながら,解釈し,自分の官葉 で説明させる。	TP2 世界各地の宗教の分布図 ワークシート) 言語や気候の分布図	
			にかかわり、影響を与えているこ 取ったり、まとめたりしている。	,	
○ なぜ、ムスリムの女 性はこのような衣装を 疳ているのだろうか。	6 分	5 イスラム教の「衣」の 特色について,写真から 読み取り,発表する。	5 イスラム教の「衣」の特色を, 写真等を用いて理解させる。	(TP3) ムスリムの女性	
○ ムスリムは、どのような食生活を営んでいるのだろうか。	8 分	6 イスラム教の「食」の 特色について, 資料から 腕み取り, 発表する。	6 イスラム教の「食」の特色を、 ハラール制度の実態を踏まえて 理解させる。	TP4 インターナショナルフートセミナーのポスター	
○ ムスリムは、日本で どのような生活を営ん でいるのだろうか。	8 分	7 イスラミックフードフェスティバルや福岡モスクの写真やインタビューの内容から、ムスリムの生活について読み取り、発表する。	7 ムスリムが日本における生活 において、イスラム教の理解を 深めるために、様々な活動に取 り組んでいることを理解させ る。	TP5 イスラミックフードフェスティバルの様子 TP6 福岡モスクの写真 映像資料 ムスリムの礼拝の様子	
		【社会的な思考・判断・表現 様々な宗教と世界の人々の 等を考察し、それを適切に表			
<洞 察> ○ なぜ,福岡モスクの 完成までに期間がかか ったのだろうか。	8分	8 新聞記事から, 福岡モ スクの完成までの経緯と 反対の理由について考え て, 発表する。	8 世界各地には様々な宗教があり、世界各地の生活ともかかわりがある中で、それらを尊重する態度をもたせる。	(TP7) 福岡モスク建設に関する新聞 記事	
は評価場面, は授業中における評価観点, は授業後における評価観点					

(6) 主な資料

資料1 イスラム教の祈り

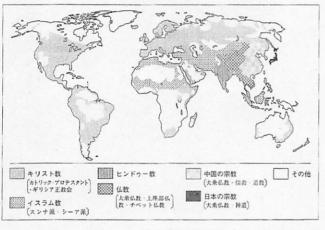


資料2 世界の気候の分布図



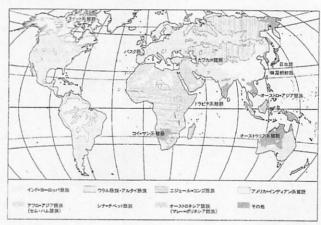
『地理用語集 山川出版社』

資料3 世界の宗教の分布図



『地理用語集 山川出版社』

資料4 世界の言語の分布図



『地理用語集 山川出版社』

資料 5 インターナショナルフードセミナーのポスター





資料6 福岡モスク

